



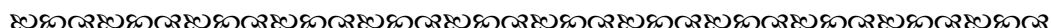
進路決定に向けて～現場実習・校内実習編～

11月上旬に高等部2年生の5日間の「現場実習」、1年生は3日間の「校内実習」が実施され、緊張感のある実習となりました。

『校内実習』は、普段の授業とは違った環境の中で、「同じ作業に繰り返し取り組む」「一定時間集中して取り組む」「実習中の報告や相談に取り組む」など、本人に「どのような課題があるのか」また「どういったことが得意なのか」を知る機会となります。2年生の『現場実習』は、校内実習での経験を活かし実際に事業所で実習をすることで、「卒業後の生活のイメージを持つ」「事業所の特徴を知る」「進路について考えを深める」などを経験し考える機会となります。

生徒自身が卒業後のことについて考えるということは、「イメージしづらいこと」であり、自分自身の進路と向き合うことは簡単なことではありません。私自身の高校生時代を思い返しても、果たしてどこまで自分の進路を真剣に考えられていたか疑問です。現場実習での経験を通し、「卒業後はこんな生活していくんだなあ」「こんな仕事をするんだなあ」「1人で事業所に行けるようにならないとなあ」といったことを生徒たちにも考えてもらいたいと思っています。

昨年度卒業したAさんは、2つの事業所で悩んでおり保護者の方は自宅から近い方の事業所（近いというだけが選択の理由ではありません）がいいのではなかいかと考えていました。しかし、本人は実習を経て訓練内容など総合的に考えて遠い方の事業所を選択しました。意思が固まったことでそれまでと課題に取り組む姿勢に変化が起り、更に真剣に取り組む様子が見られました。現在高3のBさんは、高3の現場実習を終えるまでは、「卒業後は事業所で働く」と考えていましたが、実習を重ねる毎に、「もう少し学びの時間があってもいいのではないかと考えるようになりました。また、Cさんは、紙に事業所名を書いて行きたい事業所の思いを伝えたと報告をいただきました。それぞれの実習での経験が「自分の進路を考える」きっかけになったのだと思います。生徒の中には、自分の思いを伝えることが難しい生徒もいます。そういった際は、本人の様子から「本人の希望や意思」を汲み取っていただきたいと思います。現場実習中、事業所との相性や作業内容に加え、事業所までの送迎時の様子、自力で通うことを考える場合は「途中で苦手とする物がないか」「誘惑がないか」帰ってきてからの様子などを含め、本人と一緒に進路について考えていただければと思います。保護者の方から懇談時に、「事業所までの経路に本人が苦手な犬がいて…」とお聞きし、そういったこともポイントになることを改めてこちらにも気付かされました。



お知らせ

○パンフレット置き場の設置について

コロナ禍ということで、事業所に見学に行くことが難しい方もいらっしゃるかと思いますので、職員室前に事業所のパンフレット置き場を設置しました。全ての事業所ではありませんが、事業所よりお預かりしたパンフレットを置いております。ご自由にお持ち帰りください。

○宝塚市自立支援協議会より「第8回 宝塚市福祉事業所合同説明会」（オンライン開催）について

チラシにあるQRコードを読み取っていただきますと、詳細が分かるようになっていきます。読み取りが難しい際は、学校もしくは宝塚市障害福祉課（0797-77-2077）までご相談ください。

高1 校内実習

6班に分かれ 3 日間頑張りました。

静かに着席し、集中して作業に取り組んでいました。



キャップ締め班

調剤用プラスチック容器の蓋を締めたり、箱に詰めたりしました。この作業に取り組んでいる福祉事業所もあります。



軽作業班

ボールペンの組み立てや封入作業に取り組みました。作業内容は異なりますが、組み立ての作業に取り組む事業所もあります。



タオルたたみ班

綺麗にタオルをたたみ、透明の袋に入れて完成!タオルたたみも福祉事業所で見かける作業のひとつです。



清掃班

「窓ふき」では、雑巾を手のひら全体で押さえて拭くということが難しく、雑巾を握ってしまう生徒が多いです。是非、年末の大掃除でお手伝いしてもらってください。



紙工班

この写真は、封筒を作っています。「線に沿って綺麗に切る」「糊付けして貼り合わせる」などの工程に分けてそれぞれの得意な分野を担当し仕上げました。

高2現場実習

5 日間、33か所に分かれて実習をしました。初め

ての実習に戸惑う生徒もいましたが、しっかりと取り組むことができました。



ビス付け作業

ねじと2個のビスを機械にセットします。安全に気を付けて作業に取り組むためには、手順やルールを守れることも大切なことです。



裁縫

刺し子による自社製品作りでは、お客様に喜んでもらえるように、一針一針丁寧に縫います。スピードよりも丁寧な作業が求められます。



タオルたたみ

綺麗にタオルをたたむために、段ボールのキットを使ってサイズを揃えます。タオルを扱う作業は衛生面にも特に気を配ります。

シール貼り

袋にシールを貼ります。貼る位置や向きに気を付けて貼らなくてはなりません。まっすぐに貼ろうとすると手が震えます。



製菓の袋詰め

チョコレートの包装に不良品がないか確認し、決められた個数、決められた向きで袋に入れていきます。



外清掃

外に出て、道路に落ちたペットボトルや吸い殻、空き缶を拾い袋に入れます。火ばさみを使って拾い上げます。



畑作業(収穫)

畑で丹精込めて育てたお野菜を収穫。最近、「農福連携」という言葉が聞かれるようになってきました。

